

## ■レコメンデーションとは

[http://www.activecore.jp/column/recommend\\_02\\_01.html](http://www.activecore.jp/column/recommend_02_01.html)

## ■レコメンドの種類と分析Logic

A	モノ属性ベース (Attribute)	「人はモノの各属性を評価することでモノを総合的に評価している」という考え方にに基づき、商品を提示する方法。対象となる全ての商品のスペック・特徴などを格納したデータを使用する。レコメンデーションの精度は商品データベースの精度に依存するため、対象となる商品の主要な属性が、データとして表現し易いもので、かつ、データベース化し易い場合に適している。
C	人ベース (Consumers)	「似たような特徴を持つ人や、過去の購買履歴が似ている人は同じようなものを好む」「多くの人が同時に検討や購買した商品や情報は、対象者にとっても価値のある商品や情報である」という考え方にに基づき、提示する商品を決める方法。対象者以外の人々がどのような閲覧行動や購買行動をしているかに関するデータが必要となる。ただし、まだ誰も購入していない新商品には適用できない。
K	ナレッジベース (Knowledge)	対象者の嗜好等との関係有無に関わらず、第三者（専門家や店員に限らない）の知識や経験及び一般常識（ナレッジ）に基づいて、対象者にとって価値があると考えられる商品を提示する方法。一見恣意的とも見られるこの方法では、第三者意見の信頼性・妥当性をどのように担保するかがポイントとなる。

<http://www.albert2005.co.jp/technology/recom/categorized.html>引用

			対象者全てに同様なレコメンデーション	パーソナライズされたレコメンデーション		
			対象者を特定しない	対象者を特定するデータ		
			データ不要	アクションデータ	履歴データ	申告データ
レコメンドに用いる対象者以外の情報	モノ属性ベース (Attribute)	商品属性データ、情報データベース	A-1 スペックランキング型	A-2 商品関連性評価型 (内容ベースフィルタリング)	A-3 ディープナレッジ型	A-4 ニーズインプット型 (内容ベースフィルタリング)
	人ベース (Consumer)	消費者の行動履歴データ	C-1 人気ランキング型	C-2 アクションアソシエーション型	C-3 履歴アソシエーション型 (協調フィルタリング)	C-4 アンケートベース型
	ナレッジベース (Knowledge)	ナレッジ、知見 (信頼性・妥当性の担保が必要)	K-1 ナレッジベース 独断型	K-2 ナレッジベース 反応型	K-3 ナレッジベース 観察型	K-4 ナレッジベース 診断型

## ■レコメンドシステム提供会社

さぶみっと! レコメンド

<http://www.naviplus.co.jp/>

 NaviPlus

<http://recommend.submit.ne.jp/>

 FutureShop2  
ネットショップ構築・運用ASPサービス

<http://www.future-shop.jp/manual/build/page/bld-ConfigRecommend2Edit.html>